

報道関係者各位(研究情報)

2014年(平成26年)5月9日

## 麹菌発酵大豆培養物およびビフィズス菌の組合せにおける 幼児のアトピー性皮膚炎への有効性を確認

ファンケル、ニチモウバイオティックス、認定NPO法人アレルギー支援ネットワークと共同研究  
第26回日本アレルギー学会 春季臨床大会にて発表

株式会社ファンケル(本社:横浜市中区、代表取締役社長執行役員:宮島和美)は、お客様一人おひとりが、年齢を気にすることなく、心身ともにすこやかに生きていくこと(=Good Aging)をかなえ、生涯にわたっての健康をサポートするために、様々な研究を行っております。

今回、ニチモウバイオティックス株式会社(本社:東京都品川区)と認定NPO法人 アレルギー支援ネットワーク(名古屋市中村区)と共同で、アトピー性皮膚炎を持つ幼児を対象に、麹菌発酵大豆培養物(商品名『ImmuBalance®』\*1<以下、イムバランス>)とビフィズス菌と共に摂取することによるアトピー性皮膚炎への影響についての研究を、あいち小児保健医療総合センター(愛知県大府市)アレルギー科にて行いました。

『イムバランス』<以下、I>を加えた試験食、およびイムバランスとビフィズス菌を加えた試験食<以下、IB>を摂取することで、摂取開始前と比較してSCORAD\*2と症状に関するアンケートのスコアともに、症状緩和傾向が認められました。この結果、『イムバランス』は幼児のアトピー性皮膚炎の症状を緩和し、ビフィズス菌とともに摂取することで、その作用が増強される可能性が示唆されました。

なお、この研究成果は、2014年5月9日~5月11日に国立京都国際会館にて開催される『第26回日本アレルギー学会 春季臨床大会』(会長:福井大学・真弓光文教授)にて発表いたします。

以下に研究の概要および結果をお知らせいたします。

### 研究の概要

#### 研究の目的

幼児のアトピー性皮膚炎<以下、AD>患者を対象に、(I)および、(I)にビフィズス菌を加えた試験食(IB)を摂取することで、症状が緩和できるか検証を行いました。

#### 研究の方法

2012年12月に当科を受診した1~5歳のAD患者を、順にI群、IB群へ交互に割りあて、24週間摂取していただき、試験開始前、12週間後、24週間後の3回にわたり調査を行いました。

継続的に試験食を摂取できたI群10名、IB群9名を対象とし、SCORAD、幼児の症状・様子などに関する独自のアンケート(全9問、5段階評価)を保護者の方に回答いただき、ADの症状緩和傾向について検討しました。

## 研究の結果

摂取開始前と比較して、I 群、I B群ともにSCORADは低下傾向が認められました。アンケートは、I 群では改善傾向を示し【図 1】、I B群では 12 週、24 週時点ともに有意な改善が認められました。

( $p < 0.01$ , Friedman test) 【図 2】

また、試験中に両群とも明らかな副作用は認められませんでした。

以上のことから、『イムバランス』は幼児のアトピー性皮膚炎の症状を緩和し、ビフィズス菌と共に摂取することで、その作用が増強される可能性が示唆されました。

## 研究発表と今後の展開

この研究成果は、第 26 回日本アレルギー学会 春季臨床大会 (2014 年 5 月 9 日～5 月 11 日、於: 国立京都国際会館) にて「麹菌発酵大豆培養物およびビフィズス菌が幼児のアトピー性皮膚炎に及ぼす影響に関する研究」として発表いたします。

当社では今後も、より効果的なアトピー性皮膚炎の改善方法についても検討を進めるほか、お客様の生涯にわたっての健康サポートを目指すため、機能を持った栄養食品に関する研究など、研究領域を広げて取り組んでまいります。

図1: 「イムバランス」摂取群

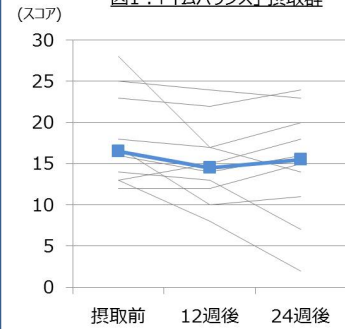
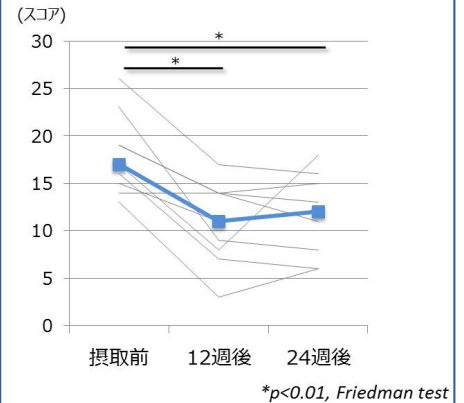


図2: 「イムバランス」&ビフィズス菌 摂取群



## 研究者のコメント

小さいお子さまに多い「アトピー性皮膚炎」、その多くは体質が原因とされています。治療は外用薬やスキンケア中心の対症療法が基本ですが、アレルギーと腸内細菌叢の関係に着目し、実現したのが今回の研究です。辛い痒みやストレスでお悩みの方々の一助となれるよう、今後も我々は研究を進めてまいります。

Profile 垂水 千恵 (たるみず ちえ)

(株)ファンケル 総合研究所 サプリメント研究所 機能研究グループ所属。

2009 年 お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科 ライフサイエンス専攻修了後、同年(株)ファンケル入社。以来、サプリメントの機能性研究に従事。



## 【用語解説】

### ※1: 麹菌発酵大豆培養物 (商品名『ImmuBalance®』)・・・

脱脂大豆を、ニチモウバイオティックス株式会社独自の麹菌発酵技術によって製造された、麹菌発酵大豆培養物。製造特許(ニチモウ): 日本特許: 2696057 号、3014145 号、US Patent 5885632、EP Patent 0682877

### ※2: SCORAD・・・

AD重症度判定基準。皮疹の範囲、各皮疹の重症度(紅斑、浮腫/丘疹、浸出液/痂皮、掻破痕、苔癬化、皮膚の乾燥)、自覚症状(痒み、不眠)をスコア化する。

## 【参考情報】

ファンケルでは、乾燥敏感肌向けに皮膚科専門医と共同研究したスキンケアシリーズ「無添加 FDR」(全 8 品目: 価格 1,029 円～3,672 円<税込>)を通信販売および直営店舗にて販売しております。

外的刺激からの保護と徹底的な保湿という 2 つの機能を兼ね備えた当社独自成分「スキンバリア成分」を配合しているほか、「浸透型アミノ酸」や「セラミド誘導体」など特長成分の働きにより、デリケートな乾燥敏感肌のうるおいを長時間保持します。また、乾燥敏感肌の方でも安心して使用できる安全性の高い原料の選定や、皮膚科専門医監修による臨床テストの実施など、高いレベルの安全性を徹底的に追求しています。



## 本件に関するお問合せ先

株式会社ファンケル

社長室 IR・広報グループ 三澤 敬之 ・ 油井 紀理子

〒231-8528 横浜市中区山下町 89-1

TEL:045-226-1230/FAX:045-226-1202